



社会医療法人近森会

発行 ● 2011年11月10日

# びろっば 11

Vol.304

www.chikamori.com 〒780-8522 高知市大川筋一丁目1-16 tel.088-822-5231 fax.088-872-3059 発行者●近森正幸/事務局●川添昇

## 外来センターOPEN



1階総合受付



▲2階内科には12の診察室あります  
3階画像診断センター



▲1階再来受付機と自動支払機



▲3階拡充された採血コーナー

▼65年間残ったクスノキ



▲CT、MRI、RI (1階)、マンモグラフィー  
▼4階の日帰りできる外来手術室



▲院外処方箋がFAXできます



▲外来センター北東角



▲6階トレッドミル、心エコー4台等



▲1階南側にあるCuore POEM



▲6階10台配備された点滴センター



▲7階内視鏡センター



▲診察室

11月7日から外来センターでの診療が始まります。初診、再診ともに予約のある患者さんが中心で、かかりつけの先生にかかっている患者さんは予約をしてからの受診となります。一方、予約のない場合はこれまで通り新館の総合受付にお越しください。受付ではトリアージ(振り分け)を行い、緊急を要する患者さんは迅速にER(救急外来)で対応します。

外来センターでは余裕のある設計のもとに専門外来はもちろん、外来手術や外来化学療法、処置、検査といった急性期病院の外来診療に必要なハード、ソフトを備えています。外来センターは専門医を必要としている患者さんだけを対象としていますので、病状

### クスノキは残った



近森 正幸

がおちつけば、出来るだけ早く地域の先生方に積極的に紹介させていただきます。

今回の外来センターでは「患者さんを集めるのではないか」という声も一部で聞かれますが、むしろ逆で、ER

での救急診療と外来センターでの専門外来診療に、近森病院の外来機能を絞り込むことを大きな目的としています。これは急性期病院の外来の本来あるべき姿を現しているといえます。

私が小学生のころ、外来センターの場所は大きなお屋敷のあったところで、一帯は戦災で焼け野原になりましたが、立派な堀と南東角にあった幹が二股になったクスノキだけが残りました。今回無理をいってこの木を残してもらいましたが、近森が開院して以来65年間、その変遷を見守ってきたクスノキが、これからも近森の行く末をしっかりと見守ってくれるのではと思っています。

理事長・ちかもり まさゆき

# 変形性膝関節症に対する手術療法—その二 「高位脛骨骨切り術」

近森病院整形外科統括部長  
衣笠 清人



前号では比較的軽症の変形性膝関節症に対する治療として、鏡視下デブリードマンについてご説明しましたが、今回はもう少し内反変形の進行したケースに対する治療としての、高位脛骨骨切り術 (HTO) についてお話いたします。

本法は文字通り脛骨近位部(膝のすぐ下)で骨切りを行い、内反変形を矯正する方法で、最近では opening wedge method といって、骨切り部を術前に計画した角度まで開き、プレートで固定する術式が主流になってきています。

近森病院では、矯正によってできた隙間に、β-TCP という人工骨を充填するようにしています。この手術の目的はO脚を軽いX脚に変えることで、内側にばかりかかっていた体重をやや外側に移すことにより、痛みを軽減してさらに膝内側の変形の進行を防止することです。

ただし中等度以上に内反変形が進み、関節の不安定性が増した症例では効果が少ないこともあります。このような重症例では、人工関節手術を行うのが一般的ですが、骨切り術よりは侵襲が大きくなりますので、手術に際しては信頼できる医師と十分にご相談ください。

きぬがさ きよと

## 職 ● 員 ● 旅 ● 行

### ハワイと 東京ディズニーランド

上の3枚がハワイ旅行。下の1枚が東京ディズニーランドで。



2011年5月に、ようやく救命救急センターの指定を受けることができました。

当院は、以前より「救急の近森」として、24時間365日、いつでもどんな状態でも引き受け、年間5000件前後の救急車を受け入れて県下の救急医療の一翼を担ってきました。特に、急性心筋梗塞(年間約250件)、脳卒中(同500件)、消化管出血(同150件)など多くの重症疾患では県下でトップの診療実績をあげてきました。

しかし、対外的な評価や行政の対応などでは、救命救急センターである他の病院とは一段低くみられる傾向がなきにしもあらずで、いろいろとくやしい思いをしてきました。今回の救命救急センターの指定によって、昨年の社会医療

法人の認定とあわせて、近森の医療もより公的に認知されたわけで、現場の医師やメディカルなどスタッフ全体にとって大きな励みになることと思います。

ひとつ気になることは、高齢患者の増加、患者の大病院指向、医師不足による二次救急施設の弱体化などによって、入院患者数、病床稼働率とも増加し、ベッドの確保がたいへんになっていることです。

昨年度は、救急受け入れ件数4959件に対して、おことわり件数が1359件と増加していました。病棟の増改築による高規格病床の増加などのハード面の充実だけでなく、慢性期病院や老健施設などの寝たきりの患者さんの急変時の受け入れや転院をどうするかなど運用面での工夫がこれからの大きな課題となりそうです。

## — 私の流儀 — 7

### 救命救急センター



近森病院副院長  
はましげ なおひさ  
浜重 直久

## 11月の歳時記 鶏頭

駐車場 山本千鶴子

冬の小春日和の庭に咲くケイトウの花は、良い。江戸時代、貝原益軒は、食用としてのケイトウについて書いている。観賞用、食用どちらも捨てがたい。霜月、寂しくなりがちな庭に残るまばゆい色彩のかなたに、想いを……。熱い紅茶をたてて、これもいい。

いちばん好きな子規の句。「鶏頭の十四五本もありぬべし」、これはとてもいい。

やまもと ちずこ



絵・総務課  
広報担当  
公文幸子

## 「回復期リハ病棟のケア 10 項目宣言」 について

近森リハビリテーション病院  
看護部長 寺山 みのり



全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会の機関誌7月号に、「今、どこまでできていますか? 毎日の看護・介護ケア」と題し、昨年の夏に全

国で実施した回復期リハ病棟・ケアの質調査結果(入院料1算定611病棟対象)が掲載されている。

「回復期リハ病棟のケア 10 項目宣言」の実施状況からケアの質を評価するという初の試みである。この宣言は、協議会の看護研修会がスタートした2003年に、福岡で開催された看護研修会から生まれた。

当時、当院には開院時から守ってきた「看護実践の最低基準 11 項目」があり、私はそのなかから実践が揺るがないものを削除し、新たなものを追加して「看護の基本的ケア 10 項目」として、当院の実践をありのま

ま報告した。その講演を基に、参加者たちがケア 10 項目宣言を生み出した。

さて、現在の当院で、その基本的ケアはどの程度できているのだろうか? 食事、排泄、入浴、更衣、洗面など、基本的ケアの確実な実践こそがリハビリテーションの要であることは今も昔も変わらない。

しかし、人それぞれのフィルターを通して得る現場の情報からは実践の悩みが読み取れる。入浴は必ず浴槽につかっているか? 下着は毎日交換しているか? 9 単位(3 時間)の訓練と生活の狭間でこぼれ落ちてしまうケアはないか? と気にかかる。

全国調査の結果と同じく、当院でもケアの質を評価するための「データ集積」の項目が弱かった。何をもち「できている」とするかである。

重度の片麻痺患者さんの患側の手指を、トイレの手洗い場で丁寧に洗う看護師を見て、「実践をありのまま」スタッフと一緒に見るための手段があると思えた。

てらやま みのり

### 私の趣味

## 季節を楽しむ

高知市障害者相談支援センターちかもり  
ソーシャルワーカー  
岡崎 知裕



私の趣味は夏はよさこい、冬はスノーボード、他にもいろいろと多趣味ですが、今回は季節をテーマにご紹介したいと思います。

よさこいは、職場の理解もあって就職してから毎年参加させていただいています。去年はちかもりチームにも参加、一味違った思い出が出来ました。お陰様で年にいちどの短期集中ダイエットも毎年成功です(笑)。

スノボは、雪の降らない高知市在住の私には出費が痛い趣味ですが、毎年数回友人や妹と滑りに行っています。スノボとの出会いは大学の頃ですが、念願の My ボードを購入したのは2年前。その後は雪山に行く回数も増え、上達したと思った矢先、滑走中に転倒し肩を亜脱臼……。今でも痛みを引きずっています。

時に痛い思いもするスノボですが、滑りに行く機会が増えたことで、今の夫と知り合うきっかけとなり、私にとっては人生の転機となった趣味でもあります。

もうすぐスノボシーズン到来。今後とも季節を楽しむ趣味を続けていければと思います。

おかざき ちひろ

## 第 89 回地域医療講演会 2011 年 10 月 14 日 (金)

### 「心房細動アブレーションに役立つ心臓解剖 —左房・肺静脈を中心に」を開催して

講演中の井川修先生



近森病院循環器科部長  
深谷 真彦

しました。

当院では心臓 CT の 3 次元画像に、最新鋭の CARTO 3 によって得た電気解剖学的な 3 次元情報を重ねることで精密な手技を行なっていますが、詳細な解剖学的知見を基礎知識としてもつことは重要です。そこで、今回は左心房、肺静脈を中心に心臓および周囲臓器の精密な解剖学のご講演を日本医科大学多摩永山病院の内科・循環器内科

ご存知のように当院でも心房細動のカテーテルアブレーションを本格的に開始

臨床教授である井川修先生にお願いしました。

井川先生ご自身も臨床心臓電気生理学領域の臨床医ですが、同時に基礎知識として重要な解剖学的研究を、長年積み重ねておられます。その蓄積に基づいて、私たちがほんとうに知りたところを先生ご自身が撮影した精密な画像を呈示しながら講演していただきました。

当日は大学や他院からも来ていただき、会場一杯の予想以上の聴衆となり、先生も張り切って新しい知見も交えていただき、非常に勉強になりました。井川先生、有難うございました。

ふかたに まさひこ



## 保育室「そると」秋の遠足とお芋掘り

2011年の10月9日(日曜日)、秋晴れのもとで高知ハビリテリングセンターにおいて「秋の遠足と芋掘り」が行われました。近森会の保育室「そると」に通っている小さな子供さんをはじめ、お父さん、お母さんや保育士など合計102名が参加して芋掘りを楽しみました。高知ハビリテリングセンターの切詰主任さん他、職員の方々の配慮で、たくさんのお芋をいただき、楽しく嬉しい時間を過ごすことができました。田野岡さんに撮影していただいた写真が届きましたので、そのなかの一部を紹介します。



お昼は芝生の上で家族で楽しくお弁当

ハビリテリングセンター東側の広大な畑でみんなで芋掘りを楽しみました



よき友くすし

17

## 「お薬の防災対策」 できていますか？



皆さんは災害時、自分が飲んでる薬の情報を正しく伝えることができますか？ 薬には規格がいくつもあるものや、名前が似ているものがあります。しかも、服用している種類が多い場合は正確に覚えておくことは難しいと思われれます。

近森病院薬剤部 安岡 里紗

そんな時に「お薬手帳」があるとたいへん役立ちます。お薬手帳には病院で処方された薬の情報(薬の名前・用法用量等)が正しく記録されています。災害時の備えとしては、「お薬手帳」を持ち歩いたり、薬の情報を書いた小さなメモをお財布に入れたり、携帯電話の撮影機能で写真を撮っておいたり、家族や遠くの知人にFAX等で薬の情報を送り保管してもらう等、薬の情報を分散して保持できるように心がけると良いでしょう。

ただし、そのときの症状により薬の種類は変わるので、分散させているお薬の情報は定期的に作り直すことをおすすめします。

いざという時のために、自分に合った方法で「お薬の防災対策」をしておきましょう。

やすおか りさ

管理部長の

こだわりヘルシー美食 24

近森会管理部長 川添 昇

先日、福島を訪れた。会津若松の病院での勉強会と福島県の病院部局で働いている元部下の激励のために。裏磐梯の山々は全山紅葉の綾錦で雨に煙っていた。震災も何もなかったかのように。



郡山の料理屋の女将の「遥遥(はるばる)遠い所からお越しいただき有難うございます」と心のこもった挨拶には心動かされた。その後の料理と酒は申し分のないものだった。

締めは地元産の松茸ご飯が出されたが、これに福島の地酒が良く合った。翌朝新幹線のプラットホームに元部下がわざわざ送りに来てくれた。新緑の頃にまた来たいと伝えた。

今回は上記とは全く関係なく、

「ボイルド・ポーク」



画・臨床栄養部科長 吉田 妃佐

〈作り方〉

肩ロースなど適当に脂肪が乗った豚肉の塊をタコ糸でグルグル巻きにして、ひたひたの水と泡盛もしくは焼酎を加えてタマネギやニンジン、セロリやローリエなどを入れてゆでる。沸騰したらよくアクを取って弱火で30分ぐらい煮る。

〈食べ方〉

そのまま冷まして水気を切って塩コショウをして5ミリぐらいの厚さに切り、練り辛子(エスビー)としょうゆで食す。

あまりゆですぎない。金串で刺すと透明な肉汁が出るくらいがベスト。もちろん酒は焼酎が泡盛もしくはスパークリングワイン。豚肉の甘みと脂味を、加水した泡盛がスーと流し込んでくれる。来週は洪水のバンコクの代替として仲間と沖縄へ行くことになった。

# 乞！熱烈応援

## 面映ゆいですが初代室長に

危機管理室長兼渉外部長 野並 豊

10月1日付で管理部門内に危機管理室が発足しました。担当業務はトラブル対応等の渉外部門、災害対策、特命事項等々です。災害対策は災害対策委員会と連携しながらの対応となります。



面映ゆいですが初代室長ということである……。小さな部署ではありますが、突発的、危機的事態からのダメージコントロールを第一義に、皆さんの叱咤激励を賜りながら的確に対応すべく、その決意を新たにしています。 のなみ ゆたか

## 常に広い視野を持ち

施設用度課課長代理 楠瀬 達也

施設用度課は管理部門の中で、施設の維持管理や物品の購入管理など業務内容がいちばん多岐にわたっています。また11月7日オープンの外來センターや、来春完成予定の北館など施設も増え、私



に課せられた職責の大きさを感じております。常に広い視野を持ち、俊敏に対応する事を心掛けて参りますので、宜しくお願い致します。

くすのせ たつや

## 感謝の気持ちを忘れずに

近森リハビリテーション病院

理学療法科主任 松本 直美

この度、理学療法科主任心得の辞令をいただきました。これまでたくさんの方々のスタッフに支えられながら、業務に取り組んでくることが出来ました。まだまだ未熟で頼りないです



が、周囲のスタッフへの感謝の気持ちを忘れずに、少しでも助けになれるよう努力していきますので、よろしく願います。

まつもと なおみ

## 身の引き締まる思い

危機管理室長補佐 溝渕 克郎

昨今、新聞などで危機管理という言葉を見かけることが多くなり、百科事典で調べると危機管理とは「組織の次元において生ずる不測の緊急事態に対する対策及び手順全般」とありました。災害拠点病院である近森病院は公共性が高く、南海大地震等の緊急事態に対する備えが必要になると考えていました。その法人の将来にも係わる重要な職務に就任して、改めて身の引き締まる思いです。皆様方ご指導等を宜しく願ひ致します。 みぞぶち かつろう



## 職員に喜ばれる課に

診療支援部企画課課長代理 奥田興司

近森病院に来て、今年で8年目です。本当にアツというまで、体力も思考力も若い頃に比べると散々ですが、気力だけは落とさないように気にしています。今回診療支援部から枝分かれして企画課が新設となり、課長代理という役職まで頂き身を引き締める思いです。ここから課を良くも悪くもするの自分次第と肝に銘じ将来の後輩達に恥じない部署としてがんばります。企画課はルーチン業務のない部署なので部下を育てるのが大変ですが、近森職員に喜ばれる課に育てていきますので温かい目でご支援ください。 おくだ こうじ



## 楽しく仕事ができる職場作り

診療支援部医事課主任

谷口 哲子

近森会に就職して15年、日々の業務に追われる毎日ですが、周りの方々に助けていただき、ここまで勤めることができました。これからは医事課全体に目を向け、楽しく仕事ができる職場づくりに努めてまいりたいと思っております。まだまだ力不足でご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますが、ご指導のほど宜しくお願い致します。



たのぐち のりこ

## 培った経験を共有し

総務部秘書課課長 和田 有紀子

近森会グループで秘書が30名となり、10月1日より秘書課が発足しました。これまで秘書同士の連携がとれていませんでしたが、それぞれの配属先で培った経験や情報を仲間と共有し、ひとりひとりの力がより発揮でき、求められる業務がより円滑にすすめるような体制をみんなで創っていきたく考えています。18年間、統括看護部長の元、看護部や皆様方に育てていただいたことが活かせるよう努力していきます。 わだ ゆきこ



## つながりを大切に

近森リハビリテーション病院

理学療法科主任 橋田 芳恵

就職以来、先輩や後輩、同僚に助けられ、そして患者さんに元気をもらいながら、なんとか今までやってこれました。いつの間にか理学療法科も大所帯となり、細分化されつつありますが、『ホウ・レン・ソウ（報告・連絡・相談）』を忘れず、言葉のキャッチボールを大事にしながら日々の業務に取り組んでいきたいと思ひます。



はしだ よしえ

## 周りの方々に支えられて

診療支援部医事課主任

佐野 和代

近森会に就職し周囲の方に助けていただいてこれまで仕事をすることが出来ました。

この度医事課文書・業務渉外係主任心得に就任させていただき身の引き締まる思いで過ごしております。11月には外來センターもオープンし、診療支援部の一員としてアクティブかつ柔軟な姿勢で臨んでゆきたいと思ひます。今後ともご指導のほど願ひします。 さの かずよ



# 切らずに治す治療～胃腸、心臓、大動脈～

総務課広報主任  
鍵本 由紀



「切らずに治す治療」と題し、心臓血管外科入江博之部長、循環器科 山本哲史科長、消化器内科岡田光生部長の順に講演がありました。

当日は台風のなか、300名を超える県民の皆さまにお越しいただき、関心の高さがうかがえました。

今回は身体にかかる負担を抑えることを主題に、豊富な動画により実際に行われる手技をわかりやすく説明し

ました。また、AEDの使用方法などを水戸黄門ご一行に扮したスタッフの寸劇もあり、笑って学んで、有意義な講座となりました。



上は講師の三人。向かって右から入江博之部長、岡田光生部長、山本哲史科長。下は会場風景



## 特別寄稿

### 上海で突然倒れて・下



沼 敬

ぬま たかし 高知市田湊町(現桜井町)生まれ。京都産業大学を卒業後、三菱商事に入社。平成15年3月に准定年退職の後、高知県上海事務所初代首席代表等を経て、平成22年に三菱商事 上海有限公司(上海)万博担当の就任中に脳梗塞を発症。近森リハビリテーションでリハビリ通院中

翌日には点滴が外れ早速病院食を開始、最初の2日間は流動食、普通食になってからは、しっかり「丼飯に一汁三菜」、その量の多いのに閉口しました。普通食になると、突然療法士が現れリハビリを始めると宣告。件の女医さんは毎朝看護師を従えての大名回診の際も、私の治療プランなど一切説明はなく、自分でその療法士とリハビリの時間などの確認をする羽目になりました。リハビリは、ベッドに横臥したままの状態で行い、麻痺側の上、下肢をただ動かすかどうか確認しただけのように感じました。病院側が治療プランを示さないのは私が一刻も早く帰国し、日本での治療、リハビリを強く希望したことに拠るかも知れません。

私が入院したことは病名を含め、会社の判断でしばらく公表されていなかったようで、家族ぐるみの付き合いをしている上海でお店をやっている方が、知り合いの北京日本大使館員経由で、内々上海市公安局に対し、私が「留置されていないか」と安否確認をしたそうです。後になってそのことを知り、お互い大笑いしたことでした。

入院中は別段気になる症状も無く、血圧が多少高めながらも数値が安定した段階で退院帰国の許可が出ました。ただし医師の同行がなければ、日本の航空会社も病人の搭乗を許可してくれません。担当女医はあっさり興味なしと辞退し、代わりに訪日経験の無い若

した。

今回の講座が皆さま自分自身の健康について考える一助となれば幸いです。ご協力、ありがとうございました。

かぎもと ゆき

手女医が喜々として名乗りを上げ、羽田行き全日空便での帰国が決まりました。家内が引越荷物整理を含め私に代わって帰国に際しての諸々の作業を行ってくれ、更に空港での出国審査や日本での入国審査手続きまで代行する(注:私は出入国審査を通過せず)など、ただでさえ精神的に疲れているだろうにさらに大きな負荷を与えてしまい、ただ感謝するのみです。

日本の病院までの道中は車椅子ではなく担架で、機内では日本から6座席を占用して特設してあった簡易ベッドに固定され、まったく身動きが取れない状態で3時間弱の我慢フライトでした。国際線が復活したばかりの羽田では、なんと担架で帰国の第一号という話題提供のおマケ付きでした。

暮れなずむ東京は三田の済生会中央病院に到着し、目の前の大きな東京タワーの姿を救急車から見たとき、やっと生きて日本に帰って来たんだという実感が、沸々と湧いてくるのを覚えました。付き添ってくれた女医さんと保険会社の通訳嬢は、翌朝の帰国までの貴重な日本初体験を謳歌するため、いそいそと病院を後にして行きました。勿論機内簡易ベッドの費用も(6人分航空運賃)女医、通訳の渡航費用もすべて保険です。

いま日本で当時を思い出しながら原稿を書いている自分が、なんだか不思議な気がしてなりません。 完

## 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会主催

## 看護介護研修会

## 【看護と介護の協働】に出席して

近森リハビリテーション病院2階東病棟  
介護福祉士主任補佐 寺川 幸



7月末【看護と介護の協働】についての研修会に、私を含め介護福祉士5名、看護師3名で参加しました。

シンポジウムでは、長崎リハビリテーション病院と霞ヶ関南病院の【看護と介護の協働～計画の立案と実施】についての発表があり、2病院ともに実施方法は異なりますが、当院とは違った独自のケアプランの立案からアプローチ評価を実践しており、参考となりました。

当院では、医療行為を除いては看護、介護ともにほぼ同様の業務を行っています。この春より、一人の患者さんを看護、介護が受け持つ体制をトライア

ル中で、おもに重症度の高い患者さんを一緒に受け持つ対象にしています。役割分担、カルテ記入はどのようにすればよいのか、看護、介護一緒に受け持つ必要性は何なのかといった意見のなかで、試行錯誤しながら取り組んでいます。

同じ患者さんでも看護、介護での視点や関わり方は全くではないですが異なります。この専門性を上手く組み合わせ協働する事により、より質の高いケアが提供できるのではないかと、今回の研修会に参加し、より一層考える事ができました。

先日、今回の研修報告会を兼ねて、

看護、介護を交え初めてのグループワークを実施しました。テーマは【看護と介護の協働】についてであり、予想していた以上に、日々の業務の疑問や問題点等さまざまな内容の意見交換が行なえ、今回こうして問題点を看護と一緒に共有できた事はとても良かったと思います。

介護福祉士としての専門性を看護との協働の中で発揮することが可能となれば、介護福祉士としてのやりがいを見つけ出す事が出来ると思います。まだまだ課題はたくさんありますが、介護福祉士主任補佐の仲間と一緒に頑張っていきたいです。

てらかわ さち

## お知らせ

【地域医療講演会】医療安全セミナー

平成24年1月21日(土)

10:00～12:00

「安全に排泄するための動作」

主催：近森リハビリテーション病院

医療安全委員会

場所：近森病院 管理棟3階大会議室

ディズニー  
ワールドで

近森病院第二分院3階病棟  
看護師主任 上総 満高



写真は今からちょうど10年前、アメリカのディズニーワールドで結婚式を挙げた時のものです。夜明け前に園内で撮影をし、シンデレラ城の中に入って写真も撮りました。写真では分かりづらいのですが、開園前なので誰もいないと思っていましたが、騒々しい位に至る所で修繕作業が行われていました。普段は華やかな所しか目に付きませんが、実はこうした裏方の努力があるからこそ、多くの人に夢と希望を与える夢の世界が作られているのだと実感しました。

かずさ みつたか

## リレーエッセイ

## ハルが来て我が家に春が来ました♪

経理課 濱崎 綾子



今年6月、我が家に3代目の猫がやってきました。トラ猫で名前はハル、雄猫です。今年の1月に先代の猫が亡くなってから5カ月、悲しくて寂しくて辛い毎日でした。おかげでハルが来て我が家にも春が来たようです。

ですが……、これがすごいやんちゃで、噛む、ひっかく、ゴミ箱はひっくり返す、動く物を見たら何でも飛びつく等、悪行の数々。ネコの躰本を読んだりしていろいろと試してみたのですが、全く効果なし。困った事に水もまったく怖がらないし、こんな子は初めてです。



でも、イタズラをした後に罪の無い顔でジッと見つめられたら何をされても許してしまいそうになります(それがいけないのでしょうか?)ネコの躰は一貫性と根気が必要だと言いますが正にそれを実感しています。それは何事にもいえることかもしれませんね。

とはいえ、今はハルの存在がかけがえのないものになってきています。

動物の癒しの力はすごいです!出来るだけ長生きして、イタズラはほどほどにして、元気でお利口さんでいてほしいと思います。

はまさき あやこ

## ニューフェイス ①所属②出身地

③最終出身校  
④家族や趣味のこと、自己アピールなど



富田 秀春

とみた ひではる ①消化器内科医師②高知市③東京慈恵会医科大学④高校卒業後高知を離れて約18年、色々な経験を積んできました。これから地元高知のために活かしていきたいです。



井ノ口 崇

いのくち たかし ①整形外科医師②宮崎市③自治医科大学④宿毛フェリーで高知に来ました。焼肉、焼酎、スポーツそしてお笑いが大好きです。年に数回はルミネ the よしもとに通っています。

## 編集室通信

我が家に子犬がやってきた。飼育本が1冊また1冊と増える。子犬の行動に家族中が注目。離乳食の準備やらトイレの始末で結構忙しい。“世話が焼ける”と言いつつ誰も怒っていない。愛くるしい眼差しで見つめられ、自分こそがこの子犬の一番の理解者だと皆が確信している。たまた子犬の頭の中は“ごはん！”だとしても……。 (にゃ〜で)

## 図書室便り (2011年9月受入分)

- ・がん患者の呼吸器症状の緩和に関するガイドライン、がん患者の消化器症状の緩和に関するガイドライン 2011年版/日本緩和医療学会緩和医療ガイドライン作成委員会(編集)
- ・腹部大動脈瘤ステントグラフト内挿術マスターガイド/古森公浩(編集)
- ・肥満の疫学/フランク B. フー(著)、小林身哉(他監訳)
- ・嚥下障害ポケットマニュアル第3版/聖隷嚥下チーム
- ・超音波検査士認定試験問題集第3版/日本超音波医学会(編集)
- ・せん妄であわてない/茂呂悦子(編著)
- ・新床ずれケアナビ在宅・介護施設における褥瘡対策実践ガイド/日本在宅褥瘡ケア推進協会(編集)
- ・師長・主任・リーダーのマネジメント力アップ術/久保田聡美(他著)
- ・退院支援実践ナビ/宇都宮宏子(編著)
- ・多職種連携を高めるチームマネジメントの知識とスキル/篠田道子
- ・「チーム医療」の理念と現実 看護に生かす医療社会学からのアプローチ/細田満和子
- ・東日本大震災自衛隊救援活動日誌～東北地方太平洋沖地震の現場から/須藤彰
- ・写真で見るトモダチ作戦/北村淳(編著)
- ・わたしは家裁調査官/藤川洋子
- ・産業保健活動事典/大久保利晃(編集)
- ・患者の権利と医療の安全 医療と法のあり方を問い直す/岩田太(編著)
- ・医療機関における暴力対策ハンドブック:患者も医療者も安心できる環境をめざして/和田耕治(他編集)
- ・平成22年版 厚生労働白書<厚生労働省改革元年>/厚生労働省(編集)
- ・THE LANCET 日本特集号(2011年9月)日本:国民皆保険達成から50年/渋谷健司(監修)
- ・THE LANCET September 2011 Japan: Universal Health Care at 50 years/ The Lancet《別冊・増刊号》
- ・別冊 医学のあゆみ 医師のための臨床統計学 基礎編/大橋靖雄(編著)
- ・別冊 医学のあゆみ 輸血医療・細胞療法—現状と課題
- ・臨床栄養別冊 JCN セレクト 5EBN (Evidence-Based Nutrition) エビデンスにもとづく栄養ケア/佐々木雅也(責任編集)
- ・月刊 Medical Technology 別冊 超音波エキスパート 11 心エコー計測法のすべて/遠田栄一(編集)
- ・こころの科学 HUMAN MINDS PECIAL ISSUE 2011
- うつ病の事典うつ病と双極性障害がわかる本/樋口輝彦(他編著)
- 精神科臨床はどこへいく/井原裕(編集)
- 実践!アウトリーチ入門/高木俊介(他編集)

## 2011年9月の診療数 企画情報室

### 近森会グループ

外来患者数	18,241 人
新入院患者数	769 人
退院患者数	728 人

### 近森病院

平均在院日数	16.30 日
地域医療支援病院紹介率	81.14 %
救急車搬入件数(過去最高!)	471 件
うち入院件数	229 件
手術件数	416 件
うち手術室実施	267 件
→うち全身麻酔件数	162 件

● 平成23年9月度県外出張件数 件数86件 延べ人数157人 ●



外来センターは 2011 年 11 月 7 日（月）からスタートします。

診療時間：午前 9 時から 12 時、午後 1 時 30 分から 5 時（月曜～金曜）

## 近森病院外来受診のご案内

- 初診、再診で予約がありますか。「かかりつけの先生」からの予約がありますか。

YES

A へ 外来センター 1 階へお越してください

NO

B へ 新館一般外来の総合受付へお越してください  
(予約のない再診、初診、紹介状をお持ちでも予約のない場合)

### A 近森病院外来センター



### B 近森病院新館



### ● 初診とは

近森病院へ初めてかかる時、あるいは前回の診察から 3 カ月以上過ぎている場合です。

初診の際は、かかりつけ、もしくはお近くの医療機関を受診されることをおすすめしております。患者さんのご負担も重くなりますので、できるだけかかりつけの医療機関で診察をお受けください。

当院で初診を受けられる場合は、新館 1 階の一般外来での診察の後、医師の判断が必要であれば外来センターへ紹介となります。当院での診察が必要な場合は、かかりつけの先生に近森病院の診察予約をお願いし、紹介状をご持参の上、外来センターへお越し下さい。

※尚、緊急時は新館総合受付へお越し下さい。

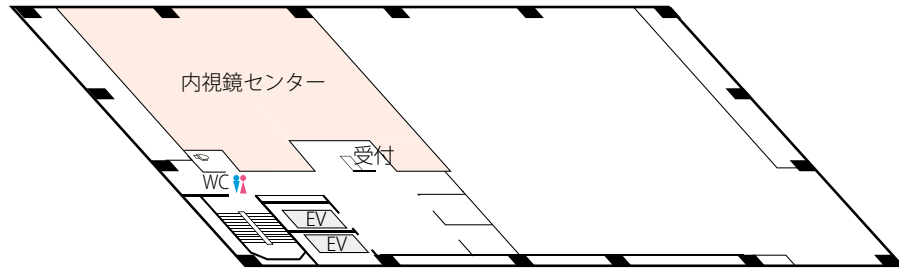
### ● 紹介状をお持ちの場合でも

紹介状をお持ちでも、かかりつけ医からの予約がない場合は、上記と同じように、新館一般外来での診察となります。予めご了承ください。

# 外来センター

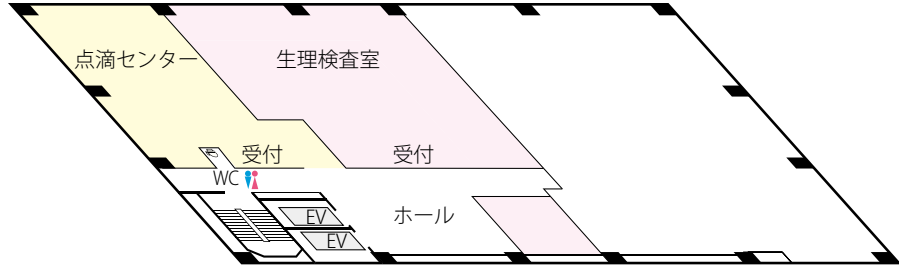
7F

内視鏡センター



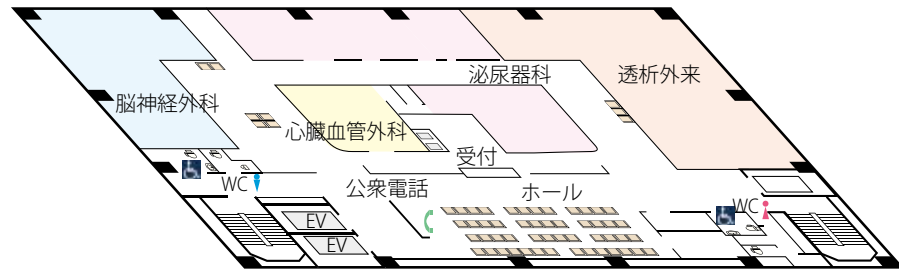
6F

生理検査室  
点滴センター



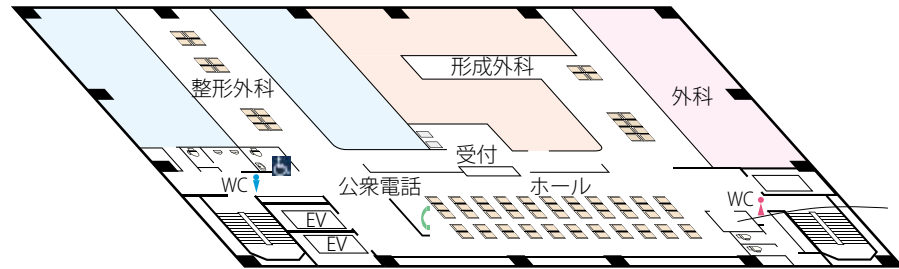
5F

透析外来  
泌尿器科  
心臓血管外科  
脳神経外科



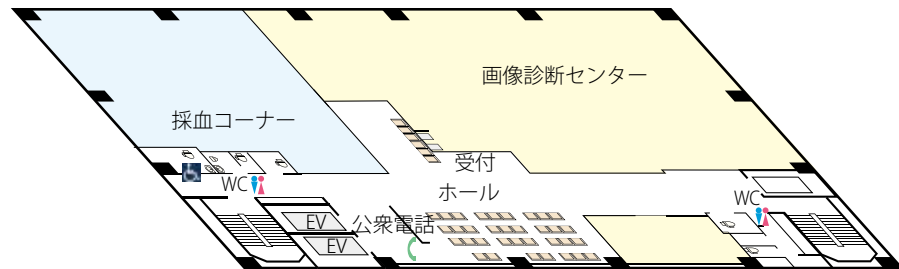
4F

外科  
形成外科  
整形外科  
皮膚科



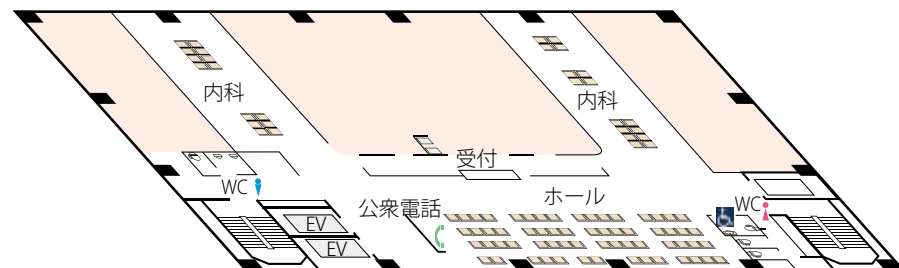
3F

画像診断センター  
採血コーナー



2F

内科



1F

総合受付、会計  
医療相談室  
地域医療連携室  
文書係  
喫茶

